

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
大田市	大田市	平成 30 年度～令和 4 年度	平成 30 年度～令和 4 年度

1 目標の達成状況
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度)	目 標 (令和5年度) A	実 績 (令和5年度) B	実績 /目標	
総人口	35,854 人	33,043 人	32,521 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	% %	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	490 人 1.4%	501 人 1.5%	467 人 1.4%	-209.1% 0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	6,577 人 18.3%	8,339 人 25.2%	7,238 人 22.3%	37.5% 58.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	24,951 人	19,149 人	19,468 人	94.5%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

<p>(生活排水処理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○集落排水施設等 集落排水施設等の対象区域の人口減少が大きく影響したものと考えられる。 ○合併処理浄化槽等 合併処理浄化槽等の整備対象区域の人口減少及び高齢化が大きく影響したものと考えられる。 ○未処理人口 人口減少及び高齢化により、単独処理浄化槽・くみ取りから合併処理浄化槽への転換が伸び悩んだことが要因と考えられる。
--

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和7年度まで
(生活排水処理)

公共下水道整備区域においては、着実に下水道の整備を進めていくとともに、令和5年度より実施している大田市単独の下水道接続促進事業補助金により更なる下水道への接続を促し、接続率の向上を図っていく。

浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業を引き続き実施し、単独処理浄化槽やくみ取りから合併処理浄化槽への転換を進めていく。

(都道府県知事の所見)

污水衛生処理人口及び汚水処理人口普及率で目標を達成している公共浄化槽については、市単独で実施されている下水道接続促進事業補助金の活用等により、より一層の改善に努めていただきたい。

貴市において汚水処理人口普及率を改善するにあたっては、合併処理浄化槽への転換促進が不可欠と考えられるため、引き続き浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業を実施し、更なる改善に努めていただきたい。